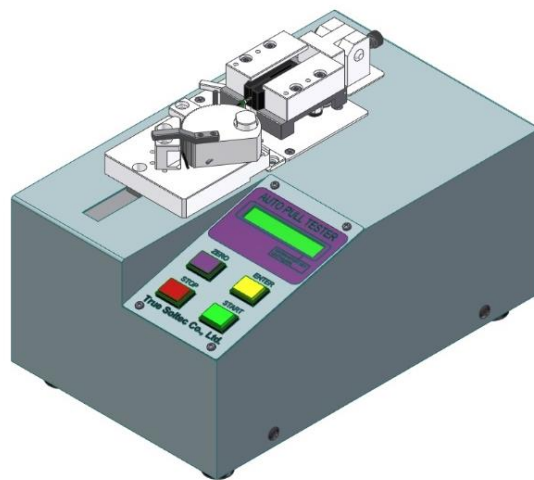


PULL TESTER

自動端子引張試験機 APT シリーズ

圧着端子の電線固着力を自動測定します。



- 測定荷重 (3タイプ)
 - 245N (25Kg)
 - 490N (50Kg)
 - 980N (100Kg)
- 最小分解能
0.1N
- 引張速度 (3タイプ)
 - 25~50mm/min
 - 50~100mm/min
 - 100~200mm/min

- モーターで電線を引張り、電線が端子から離脱もしくは断線するまでの荷重を測定します。
- 誰でも正確な測定が可能です。
- BOX 端子、タブ端子、ピン端子など様々な端子を確実にクランプします。
- 電線クランプは細線 (0.13sq) ~ 太線 (5sq) まで対応します。
- 本体が小さく、置き場所を選びません。
- RS232C 通信で PC によるデータ管理が可能です。

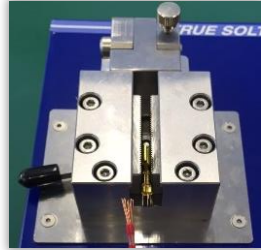
「START」ボタンで計測開始

- 電線側のクランパーが自動で後退し電線を引張ります。
- 電線の破断 (離脱) を検知して自動停止します。計測に無駄な運転はしません。即座に荷重 PEAK 値を表示します。
- 計測後クランパーは ENTER ボタンで原点へ戻ります。



LCD データ表示

測定中はリアルタイムで荷重値を表示します。破断を検知し PEAK 値をホールド。引張りを自動で停止します。測定単位は N、Kg、lb の切換が出来ます。

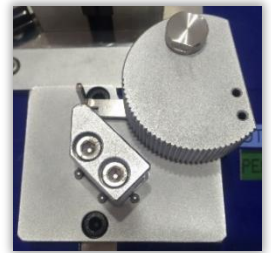


端子側クランパー

- 端子側クランプは最大クランプ幅 8 ミリです。
- レバーを上げて端子を軽く挟むだけでクランプされます。端子の形、向きを気にする必要はありません。
- クランパーはくさび型になっており、引張力で強大なクランプ力を生みます。

電線側クランパー

- ローラーと治具の間に電線を入れ START ボタンを押すと自動でクランプします。
 - 電線は最短で 80mm からクランプ可能です。
 - 端子側クランパーに引張られる事によりクランプ力が増す構造となっています。
 - 0.13sq~5sq までの電線がクランプできます。
- * 開閉用レバーはオプションです。



電線クランパー

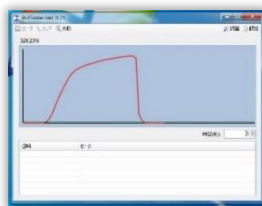
電線クランパーは後退すると同時に、ローラーが自動で閉まり電線を挟みます。原点へ戻る際には自動でローラーが開き、電線を離します。



電線セット時



引張り時



グラフとデータ化

- 専用の PC ソフトを利用することで破断までの荷重変化をグラフ化することができます。
- データをエクセルに自動転送できます。

* RS232C ケーブルは付属しておりません。

モデル	APT250	APT500	APT1000
測定荷重	245N(25Kg)	490N(50Kg)	980N(100Kg)
引張速度 (各モデルに対して)	-50(25~50mm/min) -100(50~100mm/min) -200(100~200mm/min)		
引張ストローク	48mm		
分解能	0.1N		
表示単位	N / Kg / lb		
電源/消費電力	AC100-240V / 19.2W		
データ出力	アナログ電圧出力、RS232C 通信		
本体寸法	W180×D285×H170		
重量	約 11Kg		